

《常盤高校のSPHが目指すもの》

看護専門職者としての自覚を促し、生涯にわたって看護の専門性を追求し続ける力を育成する。

生涯学び続ける力

豊かな人間性

確かな知識・技術

科学的思考・判断力

広い視野に立った看護観を育てる

地域で行われているボランティア活動等を通して奉仕の心を育て、命の大切さについて考える豊かな人間性を養う。自律した思考に基づいた倫理的な判断力を持ち、広い視野に立った看護観の確立を目指す。

〔専攻科2年〕
ライフステージからみた生命倫理に関するコラボ授業
〔専攻科1年〕
人間関係論によるコミュニケーション講座
生命倫理に関する授業
〔高校3～専1年〕
復興支援ボランティアスタディツアー
〔高校1～専1年〕
地域活動体験
倫理に関する授業
〔高校1年〕
SPH花壇整備活動

臨床に即した看護実践能力を育てる

個別にICTを活用し、協調学習を組み合わせたアクティブラーニングの実践を通して、自発的な学習を目指し、確かな知識の定着を目指す。
また、病院等と連携し、知識・技術に基づいた応用力・実践的能力を育てる。

〔高校1年～専攻科2年〕
学年に応じた技術の統合実践の評価法の開発
〔高校2～3年〕
専門家による特別授業
〔高校1～専攻科2年〕
ICTを活用した授業、アクティブラーニングの授業（協調学習、シミュレーション）開発

看護の探求、研究的態度を養う

研究的視点を取り入れた授業や様々な学習活動を通して、課題発見能力や問題解決能力を育てる。看護学の構築・発展に寄与しうる研究能力を身につけた人材の育成を目指す。

〔専攻科2年〕
看護研究
〔専攻科1年〕
研究についての講義
〔高校3年〕
研究的学習活動
〔高校2年〕
プロジェクト学習の手法を用いた研究的学習活動
研究の基礎を学ぶ授業
実験的要素を含んだ授業
〔高校1年〕
実験的要素を含んだ授業
〔高校1～3年〕
大学の指導者による専門性の高い実験・実習授業

病院との連携

大学との連携

地域・外部機関との連携

学ぶ力

プロジェクト学習を通して課題発見及び課題解決の手法を学び、これを活用して「豊かな人間性」「確かな知識・技術」「科学的思考・判断力」を相互の関連づけ、統合し、「学ぶ力」を「生涯学び続ける力」に育てることを目指す。